

# MEIJI MURA

明治村だより  
2022 Spring  
106



## CONTENTS

明治村の建築に視る日本近代青春群像物語【6】…02

A La Meiji-Mura

設計図面を紐解くと…「清水家旧蔵文書」から見る三重県庁舎の暖炉…10

祭壇にみる信仰のかたち…11



## 明治村みらい基金

3月18日(金)より募集開始  
私たちの未来を豊かにする「明治」の価値  
一緒に残し、伝えていきたいと思います



### 博物館明治村 協賛会員 募集案内

博物館明治村では、歴史的建造物の修繕や展示など村内整備の充実を図るため広く皆様のご支援を募っています。

- |  |  |   |
|--|--|---|
| <p><b>1. 法人会員の種類と会費</b> (各1口あたり、消費税込)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○一般会員 10万円</li> <li>○ゴールド会員 100万円</li> </ul> <p><b>2. 会費の使途</b><br/>明治村で展示・保存されている建造物の修繕や、村内の整備など公益目的事業費に充てさせていただきます。</p> | <p><b>3. 会員期間</b><br/>入会日より1年間<br/>(入会月の翌年当月末日まで)</p> <p><b>4. 会員の特典</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○会員証(記名式)の発行</li> <li>○招待券の贈呈</li> <li>○刊行物等の贈呈</li> <li>○芳名の掲示</li> <li>○法人名の銘板付きベンチの設置<br/>(ゴールド会員のみ)</li> </ul> | <p><b>5. 問い合わせ先</b><br/>公益財団法人明治村 協賛担当<br/>住所: 〒484-0000<br/>愛知県犬山市字内山1番地<br/>TEL: 0568-67-0314<br/>E-mail: meiji-info@nrr.meitetsu.co.jp</p> |
|--|--|---|

協賛会員 (令和4年3月1日現在)

敬称略:五十音順

#### ゴールド会員

大成建設株式会社 矢作建設工業株式会社

#### 一般会員

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| アイカ工業株式会社<br>株式会社安藤・間<br>因幡電機産業株式会社<br>株式会社NTTファシリティーズ<br>小原建設株式会社<br>キリンビバレッジ株式会社<br>五洋建設株式会社<br>サントリーコーポレートビジネス株式会社<br>株式会社新高土木<br>ダイキン工業株式会社<br>株式会社竹中工務店<br>中部スターツ株式会社<br>東洋電機製造株式会社<br>西松建設株式会社<br>株式会社ファミリーマート<br>ボッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社<br>三井不動産ビルマネジメント株式会社<br>名高土木株式会社<br>株式会社ヤシマキザイ | アサヒ飲料株式会社<br>株式会社磯部組<br>株式会社魚津社寺工務店<br>株式会社大林組<br>鹿島建設株式会社<br>株式会社熊谷組<br>株式会社ザイマックス<br>株式会社シーイーテック<br>株式会社スペース<br>大興建設株式会社<br>株式会社谷澤総合鑑定所<br>鉄建建設株式会社<br>戸田建設株式会社<br>能美防災株式会社<br>株式会社フジタ<br>前田建設工業株式会社<br>三菱商事株式会社<br>名鉄EIエンジニア株式会社<br>若松物産株式会社 | アサヒビール株式会社<br>株式会社伊藤園<br>株式会社エイムクリエイツ<br>岡谷鋼機株式会社<br>株式会社関電工<br>株式会社鴻池組<br>サッポロビール株式会社<br>柴山コンサルタント株式会社<br>株式会社銭高組<br>大成コーレック株式会社<br>株式会社丹青社<br>東京海上日動火災保険株式会社<br>名古屋トヨベツ株式会社<br>株式会社長谷工コーポレーション<br>株式会社不動テトラ<br>三井住友海上火災保険株式会社<br>三菱電機株式会社<br>名鉄環境造園株式会社 | 厚見建設工業株式会社<br>伊藤忠商事株式会社<br>株式会社NTTドコモ<br>株式会社オノコム<br>キリンビール株式会社<br>コクヨマーケティング株式会社<br>佐藤工業株式会社<br>清水建設株式会社<br>株式会社扇港電機<br>ダイードリンク株式会社<br>中京テレビ放送株式会社<br>株式会社東芝<br>西日本電信電話株式会社<br>株式会社日立製作所<br>ホーチキ株式会社<br>三井不動産株式会社<br>三菱ふそうトラック・バス株式会社<br>株式会社森本組 |
|---|---|---|---|

#### 博物館明治村の活動にご支援いただいた方々

- |                        |  |
|------------------------|--|
| ・犬山踊芸祭実行委員会<br>・愛知管絃の会 | 江河 亨 安江 奈々 榎垣 佳苗 長谷川芳子 中井 卓治 秋田 幸哉 平井あゆ美 平野 穂子<br>漆原 祐美 吉田 典保 高崎 裕樹 河田 一枝 松下 明 渋谷 大樹 倉橋 和瑚 柳沢 朋美<br>佐藤 寛朗 ヤスタケボール 坂本 久 山中 久佳 昆 ちひろ |
|------------------------|--|

令和4年2月28日現在 (順不同 敬称略)

表紙について 『幻の絵馬』泉鏡花著、春陽堂、大正6(1917)年より  
『友禅集』泉鏡花著、春陽堂、大正8(1919)年より

「明治村だより」第106号(令和4年春号) 令和4年3月18日発行

発行 博物館明治村 〒484-0000 愛知県犬山市字内山1番地 電話 (0568)67-0314 <https://www.meijimura.com>

製作 大日本印刷株式会社

「明治村だより」 発行時期 令和4年7月中旬予定  
第107号発行のお知らせ 申込方法 「明治村だより」第107号ご希望の旨、およびご住所・お名前を明記の上、送料(含発送手数料)140円とともに現金書留にてお申込みください。

# 西園寺公望別邸「坐漁荘」、

# らしくもあり、らしくもない権力者の館

(その2)

館長 中川武

### 三 終の栖へ

#### (一) 西園寺公望の住宅遍歴

西園寺公望が生涯に居住した家や生活した都市、そして遊学先や就いた仕事環境などは、それらの全貌の具体像を詳らかにすることは困難である。しかし、残された記録より、通常の明治期の要人には例を見ないほど転居を繰り返し、華麗なとも言えそうな生活環境の遍歴を生きたと言えよう(註一)。このことは前号の「二」もう一つの明治青春像で述べた。

公望は明治維新準備期に参画するのが少し遅れたためか、躊躇いがちにしかもそれ故にか、冷静な眼をもつて、明治の激動に距離を取りながら眺めていたように見えることと、逆の意味で関係していたようにも、私には思えてくるのである。気づいた時にはもう明治は回り始めていた。しかし止める術はない。さりとて逃げる訳にもいかない。

と呼ばれる清風荘には、財政援助ばかりでなく、住友春翠の好みが反映されているだろうことも想像に難くない。このことは坐漁荘の造営全般についても当てはまる。坐漁荘の敷地は、短冊状の別荘用地の連続区画を予め手当をし、増築、曳家、そして海風に備えるための地元大工との繋ぎ、さらに小川治平衛の造園による仕上などなど、どれをとっても

なにしろ明治天皇の幼馴染である。名誉欲も権力欲もない。だからといって、住まいでも愛でようか、というわけでもなさそうだ。

公望の経歴の中で注目されるのは、明治三(一八七〇)年十二月にアメリカ經由で官費留学生として渡仏し、翌年パリ・コミューンを目撃していることと(註三)、明治六年には官費を辞退して私費留学生となつて、明治十三年に帰国し、中江兆民らと「東洋自由新聞」を発刊していることである。かと思えば、明治十五年に伊藤博文の欧州派遣に随行し、これを機に伊藤博文との関係が深まっていく。公望が明治十八年にオーストリア公使、明治二十年にはドイツ公使に任ぜられたのは、彼が欧州の事情に通じていたこともあっただろうが、それ以上に伊藤博文からの依頼を断れなかったということであろう。

その後の公望の政治活動は、パリ・コミューン、私費留学、「東洋自由新聞」発刊等の自由平民活動とは全く相容れない。とは言え、これは矛盾やいい加減というのではなく、高度な伝統的教養だけはあるが、貧しい

幼少の貴族が黒船来航や尊王攘夷の動乱をどうすることもできない眼で視た―アレでもない、コレでもない、どこかに何かがあるハズ―煮え切らないようにみえるが、静かな決意が育てられたのかもしれない。

西園寺公望は明治三年渡仏の翌年に御苑内西園寺邸を献上したため、明治十三年の帰国時には、天皇より旧一条忠貞邸(麹町区一番町)を貸与されている。同じ御苑内とはいえ、生家の徳大寺家は二歳で出ているので、彼にとつては西園寺家こそ生家の原点であったであろうが、元來徳大寺家と因縁浅からぬ清風館(註三)が公望の住宅遍歴の舞台廻しの役割を担ったかにみえるところが、彼の出自のなせるところであろうか。現在の「清風荘」の全体平面図を、前記註一・二の年表から推理してみよう(註四)。

天皇より旧一条忠貞邸を貸与された明治十三年に公望は清風館を訪問、と『住友春翠(註五)』に記録されている。明治四十年に徳大寺家より住友家に清風館が譲られ、やがて公望好みに清風荘が増改築され、明治四十四年

に西棟が上棟、大正二(一九一三)年には竣工し、公望はこの歳に退隠している。引き続き東棟が大正四年に完成している。

公望は明治十五年に築地に屋敷を構えてから、矢継ぎ早とも思えるくらいに転居を繰り返し、明治二十八年より麹町区の文部大臣官舎に居住した時は、各所に控屋を構え、明治三十二年には大磯の伊藤博文別荘蒼浪閣の隣地に、自らの別荘を普請している。どうもこれは付き合いたったようなきもするが、翌年、駿河台に本邸(註三)を構えてから俄かに清風荘普請に傾注した感があるのである。これは偶然であろうか。清風荘に入れた始める一方で同時に、避寒のために須磨湯別荘を借り受けたり、大正四年には住友須磨別邸を訪れたりしている。そして翌年からいよいよ当地要人のサロンであり、別荘地の幹旋などをしていった興津水口屋詣でが始まり、坐漁荘の建立へと至るのである。

徳大寺家より住友家に譲渡された時の清風館の姿がどんなものであったのかは想像するばかりであるが、公望好みによる増改築

住友春翠の貢献なしでは考えられないようなものである。というより、公望と春翠の兄弟が二人してなした仕事ではないのかと思われるくらいである。初期の目論見であった主屋の竣工の大正九年の翌年に二人して桂離宮を訪れていることは象徴的だと思われる。二人は桂離宮を見て、坐漁荘してやつたり、と喝采を挙げたのだろうか。

#### (二) 坐漁荘の見どころ

大正十一年、公望は御殿場別荘(註三)をつくり、以後、政(公)務は東京駿河台本邸、春秋の庭を楽しむための京都清風荘、避暑の御殿場別荘、そして避寒でもあっただろうが一年の大部分は坐漁荘で過ごすことが定着していった。徐々に夏場以外は坐漁荘というこ

とになり、最後の年はここを離れていない。清風荘の平面構成は、清風館の面影をどの程度残したものかはわからないが、御苑内上流貴族住宅の寝殿造り以来の、中庭を介して雁行状に連なる閉じられた敷地内の池泉廻遊式庭園と室内の関係の主とした居住空間とするものであった。これは規模を縮小し、若干洋風化しているとはいえ東京駿河台の

### 「明治村のクリスマス」を開催

「聖ヨハネ教会堂」(重要文化財)「聖ザビエル天主堂」などの教会堂を中心に7か所で11月26日(金)から1月6日(木)までクリスマスの飾りつけを行いました。

また、12月24日(金)には「帝国ホテル中央玄関」にてレー

ヴ・パピヨンによるオーボエとバイオリンのコンサートを、翌25日(土)には「聖ザビエル天主堂」にて、クリスマス・ミサを執り行った後、聖歌隊コンプリオによるクリスマスソング・コンサートを開催しました。

### 「日本各地の門松・しめ縄めぐり」 「新春書道パフォーマンス」を開催

明治村では移築建造物の旧所在地にちなんだ門松(「第八高等学校正門」「東松家住宅」など9か所)、しめ縄(「大井牛肉店」「森鷗外・夏目漱石住宅」など18か所)を12月28日(火)から1月30日(日)まで飾りました(門松は1月10日まで)。併せて、各地の正月飾りの特徴などを紹介したワークシートを窓口・村内各所で配布し、それぞれの移築建造物の旧所在地での正月飾りをご紹介します。



また、1月2日(日)・3日(月)の両日、「第四高等学校武道場『無声堂』」において、書道家・玲泉さんがバイオリニスト・高橋英輔さんの演奏に合わせて賀春をテーマに書道パフォーマンスを行いました。

### 節分の飾りと 「立春大吉」ポストカード配布



立春の前日は、冬から春へ季節が変わる「節分」です。本来、立春・立夏・立秋・立冬のそれぞれの前日すべてが「節分」ですが、とりわけ春を迎える立春の前日が「節分」としてよく知られています。2月3日(木)の節分を挟んで当館では、1月22日(土)から2月6日(日)まで「東松家住宅」(重要文化財)にて鬼面などの飾りつけを行いました。

また、2月4日(金)「立春」の日に併せて1月29日(土)より「立春大吉」札風のポストカードを窓口にて配布しました。

### 「明治村のひなまつり」展を開催中

3月3日(水)は桃の節供、女子の健康と幸せを願う雛祭りの日です。明治村では2月5日(土)より4月初旬まで、「三重県庁舎」(重要文化財)1階の展示室にて、「明治村のひなまつり」展を開催しています。明治村にご寄贈いただいたおおよそ8,000点の郷土玩具から、日本各地の土製の雛(土雛)を選びすぐって飾っています。

また、「ひなまつり」展とあわせて、「東松家住宅」「芝川又右衛門邸」「西園寺公望別邸『坐漁荘』」など6か所で、床飾りとして季節の花を活けています。



### テレビ朝日 SPドラマ「津田梅子～お札になった留学生～」 ロケーション撮影

12月8日(水)・9日(木)、「西郷従道邸」(重要文化財)、「三重県庁舎」(重要文化財)など4か所で、テレビ朝日「SPドラマ 津田梅子～お札になった留学生～」のロケーション撮影が行われました。俳優の広瀬すずさん(「津田梅」役)はじめ、多くの俳優・スタッフによって撮影された本ドラマは、3月5日(土)にオンエアされました。

本邸も同様の性格であるといえよう。御殿場別荘は避暑のための短い滞在のためのものである。問題は坐漁荘である。前号(一)一 伝統的数寄屋の空間手法、一一二 近代和風住宅の特徴)でも述べたように導入部は低く抑え、軸線をスラしながら奥へ奥へと引き込んでいく空間手法や、細い部材寸法と柔らかなテクスチャーの見掛けとは別に、小屋裏

等の構造補強は徹底しており、設備関係も極力合理化していること、そして随所にみられる職人技術のサエ(欄間・天井板・襖唐紙・床回り・湯殿・洗面所回り等々)をことさら誇示するのではなく、その場の空間にさりげなく溶け込ませている姿勢などは坐漁荘の見どころであると同時に、伝統的建築技術と近代的合理精神のバランスの取れた、つまり一歩引いた融合であろう。例えば極端な例のように見られがちであるが、窓回りには竹格子が多く使われている。要人邸であるから当然のようでもあるが、竹の内部に鉄筋が挿入されている(写真)。竹が好きだということもあるが、できるだけ普通にしていくということの現れであろう。

公望は各所に移動するとき、各々の箇所に住まわせるのではなく供回りの人と同行したとのこと。これは合理的精神であろうが、首相・元老の時も交通規制等は遠慮していたのは、ただ遠慮深い人だったからだけではあるまい。職人技術の花を見せびらかさないというデザインの思想に一脈通じるものがある。ここにはあるように思うが、次の挿話もまた坐漁荘を理解する上での助けになるのではないだろうか。

### (三) 老人と海

地唄舞神崎流宗家元神崎えんさんが坐漁荘二階で舞ってくださった時のこと。華やかな音曲と燈明とは無縁の空間で上演されたこの舞が終わったその時、御居間十畳にいた観客は、緊張から解放されて開口部の暗幕代りに立てられた雨戸を開け、黒松が低く刈り込まれた庭の向こうの明るい入



写真 外部造作 玄関竹格子及び鉄筋修理

鹿池の湖面に、今ここで舞い人が解き放った心情が湖面を渡っていくのを確かに見た、と思った。それに数年遡る秋の昼下がり、少年時代からの私の旧友と明治村を見て回り、皆私と同年齢なのでくたびれて、坐漁荘二階の御居間で障子も窓ガラスも開け放って、かなり話し込んだ。誰も立とうとはしない。なにか田舎の縁側を思い出すね、と誰かが言った。私たちの田舎の家の近くには海も湖もない。坐漁荘は室内空間と閉じられた庭園の間の、日本の伝統的世界においては息詰まるように演じ続けられてきた空間の劇とは、まるで対極にあるような室内から幻や記憶に向かって呼び掛けられるための家ではなかったのか、という想いがその時去来した。坐漁荘はやはり、性格は知らないが春翠にかかわるものではない。公望の孤独のなせる業であろう。坐漁荘の裏手ではあるが南側に続く浜辺を、長い杖を持った防寒衣の西園寺公望老のあてどない散歩姿が私には忘れられない。その時、彼は日頃人には口に出していた文学的な美保の松原や伊豆ではなく、ただ茫洋とした明るい海を見ていただけはなかったのか。

註一 「西園寺公望別邸『坐漁荘』」修理工事報告書 二〇一五 博物館明治村 五頁  
註二 同右 四頁  
註三 大正二年、徳大寺家の別邸「清風館」は、公望の妻弟・住友春翠を経て公望へ委ねられ「清風荘」と名付けられた。「住友春翠」一九五五 住友春翠編集委員会 四七〇～四七一頁  
註四 「史料からみた清風荘建築」建造物調査報告書 二〇一一 京都大学名勝清風荘庭園整備活用委員会 前掲註三

# 江戸川乱歩と

## 名古屋文化圏

金城学院大学文学部教授  
小松 史生子

### 日

本探偵小説の巨星にして、海外にもその名が認知されている作家・江戸川乱歩は、自分の生涯を『貼雑年譜』と名付けた大部のスクラップブックにまとめて遺した。今日、当時の新聞記事や雑誌広告、乱歩の手書きメモ等で膨大に記録された『貼雑年譜』は、明治から大正そして昭和にかけて、探偵小説というジャンルがどのように日本に定着していったのかを明瞭に示す第一級史料となっている。

この『貼雑年譜』は、過去に講談社から一部が復刻され(写真1)、また東京創元社からも原典の可能な限りの再現を試みた限定復刻もなされているので、一般読者もその詳細を読むことができる。当然ながらこの膨大な量のスクラップブックの冒頭は、乱歩の幼少時代の記録だ。スクラップブックのページを繰ると、乱歩直筆で詳細な名古屋時代の転居地図、住んだ家々の間取り、尋常小学校から中学校までの学歴の記録、友人達と製作した同人誌の表紙や目次など、乱歩の人格形成の基盤を作り上げた事項がずらりと並び、十五年間暮らした名古屋の街が如何に後世の

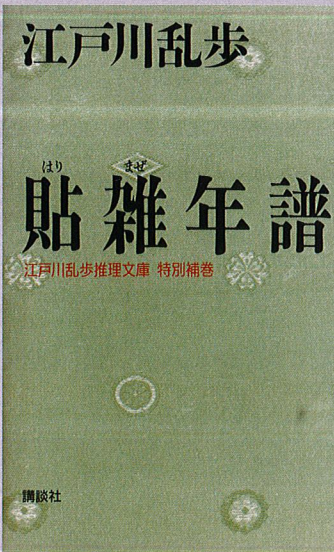
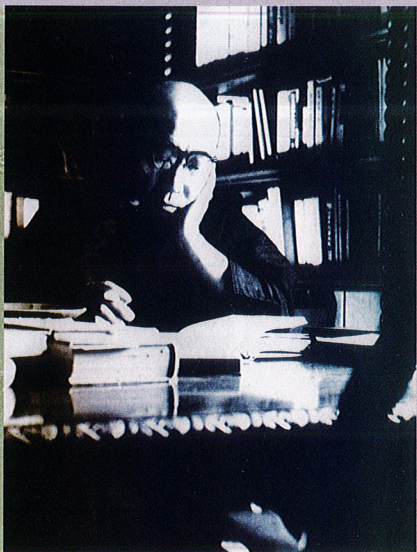


写真1 「貼雑年譜」(講談社 1989年7月)

ジェがそれである。十月三十一日に行われた除幕式には、愛知県知事、名古屋市長、および関係各所の役員が列席し、全国から取材が訪れ話題となった。記念碑の管理は、江戸川乱歩旧居跡記念碑建立実行委員会から栄町商店街振興組合に正式に譲渡され、半永久的にメンテナンスを施され、名古屋の中心地・栄の文化シンボルとして護られていくことになっている。世界的な新型コロナのパンデミック状況のため、建立式典以降に予定されていたイベント等がなかなか開催できない現状ではあるが、この江戸川乱歩記念碑(写真2)を中心に、今後の名古屋市が郷土出身の文化人達の活動に関心を持ち、彼らの足跡に親しみをもって、郷土の遺産として大切に記憶していく感性の土壌が気付かれていくことを願うものである。

さて、以上のような名古屋の文化興しと江戸川乱歩の関係を踏まえた上で、博物館明治村による二〇二二年春の企画展「犯人は誰だ?」〜明治・大正の探偵小説から江戸川乱歩まで」の見どころを、簡便にご紹介しよう。

まず、この企画展では、江戸川乱歩を中心とした名古屋文化圏の人文ネットワークを俯瞰するという試みがなされており、それがもつともユニークなので

ある。江戸川乱歩という名前がビッグネームであるばかりに、ともすれば乱歩関係の展示というと彼一人をターゲットとした企画になりやすいのだが、今回は乱歩の活動を支えた源を名古屋文化圏の人間関係に求めようとしている。この着眼点の許、明治・大正という、乱歩デビューに先立つ時代の探偵小説関係史料が展示され、それによって乱歩という偉大な作家がどのような文化基盤を母胎として生まれたか、その経緯が辿れるわけだ。

特に、名古屋は東の東京・西の京阪に挟まれた中間地点であり、交通の便をもって東西の大都市圏の文化情報のパイプとなった土地である点を考慮に入れて、これらの展示を眺めていただきたい。たとえば、江戸時代から続く貸本屋「大惣」は、かつて滝沢馬琴や坪内逍遙が足しげく通った店であり、日本近代文学は名古屋で誕生したと言われる事態に大きく貢献したことで知られる。乱歩の実家・平井家は広小路にあつたから、この「大惣」の近くなのだ。少年時代の乱歩は、母親きくが近所の貸本屋から借り出して読み聞かせてくれた小説本に夢中になった。中でも、彼女の好みは黒岩涙香で、当然ながら幼い乱歩はその影響をたっぷり浴び、この時期から既に探偵小説の作風に魅せられてしまったのだ。きくが通った近所の貸本屋がもし「大惣」だとすれば(その可能性は高い)、近世と近代を繋ぐ名古屋の出版文化が日本探偵小説の巨星の感性を育て上げたことになろう。

さらに近年、乱歩のデビューを後押し

乱歩作品の世界観に繋がっているのかが、一目瞭然にわかる。にもかかわらず、従来の江戸川乱歩のイメージは、「東京で活躍した作家」というのが一般的で、地方都市と乱歩を結ぶ事項については等閑に付されてきた経緯がある。乱歩が幼少期の十五年間を過ごした現地であることを、当の名古屋人もほとんど知らないままできているのは、まことに残念であるし、かなり理不尽なことではあるまいか。先に三重県名張市が乱歩生誕地を謳い、地域文化との連携事業を興したり、大阪も乱歩がデビュー作を書いた当時に暮らしていた土地であることを認識しはじめているのに比べると、名古屋は乱歩がもつとも長い時間を過ごしたにもかかわらず、文化顕彰および文化事業の姿勢では後れを取っているのである。

こうした状況を憂えて、名古屋の文化人有志が独自にプロジェクトを立ち上げ、およそ四年の歳月をかけて、二〇二〇年十月、乱歩の実家である平井家の旧居跡地至近に記念碑建立を実現させた。現在、栄交差点西南角地に建っている怪人二十面相のオブ



乱歩が監修した改造社版「小酒井不木全集」全17巻

た作家・小酒井不木への関心がわかる。血清学の権威で医学書のベストセラーをものしつつ、探偵小説作家でもあつた小酒井不木は、愛知県蟹江町出身で御器所(鶴舞公園裏)に居を構えた。彼と乱歩の世にも麗しい師弟愛も、ここ名古屋の地で醸成されたものだ。

そして、乱歩の終生変わらぬ友として、もう一人、三重県鳥羽出身の民俗学者・岩田準一も再注目されている文化人である。鳥羽にある彼の生家は、乱歩との交流を示す貴重な資料を保管していたが、惜しいことに二〇二一年秋にもらい火による火災で全焼してしまった。現在、研究者と地元有志の方々とで焼け出された資料の調査が進められている。スランプの時期の乱歩に唯一寄り添うことのできた岩田準一こそは、竹久夢二や与謝野鉄幹・晶子との交流、南方熊楠の文通相手等、多彩な活動を介して中京文化圏を東西文化圏とリンクさせる要の位置にいた重要人物なのである。男色研究者としても貴重な業績を遺した彼の資料も併せてご覧いただくことによって、従来東京中心主義だった日本近代文学研究の視点が、探偵小説を軸に大転回を見せるはずだ。



写真2 江戸川乱歩旧居跡記念碑(栄町商店街組合HPより)



# 明治謎解きアトラクション 江戸川乱歩の不完全な事件帖

本格ミステリーの世界へようこそ 2.26 Sat. → 7.24 Sun.

舞台は明治のとある新聞社。  
この新聞社は、若き女性編集長「春子」が切り盛りしており、「確かな事実だけを記事にする」を信念としている。  
あなたはこの新聞社の新米記者である。  
その新聞社が発行する新聞の1コーナーに探偵小説の「荒筋」だけの記事をいつも持参してくる少年「太郎」。  
探偵小説作家を目指している太郎は、ネタを探して日々街を歩き回っているからか、いつも奇怪な場面に出くわす。  
そうして蓄えた事件帖をもとに、今日も「荒筋」だけの原稿を持ってきたようだ。  
どこか現実的な地名や名称の含まれる原稿を…  
新聞社の奥から出てきたのは、春子の幼馴染にして数々のスクープをモノにしてきたジャーナリストの「金之助」。  
「今日もスクープ探しに行ってください！」金之助は、荒筋原稿を読み取り、太郎の手を引き、新聞社を出ていってしまう。  
太郎の「荒筋」から一つの事件は動き出す——。  
~本格ミステリーの世界へようこそ~

## 全コースクリア キャンペーン

5.14 Sat.  
~なくなり次第終了

Scoop00~05すべてのコースをクリアされた方に、オリジナル記念品をプレゼント!  
「TBD (TARO's BOYS DETECTIVE) パッチ」  
さらに全コースクリアしたすべての方に!  
「江戸川乱歩の不完全な事件帖オリジナル クリアファイル」  
※解決印が押されたScoop00~05の冊子を明治新聞社(受付)でご提示ください。

先着で  
1,000名様!

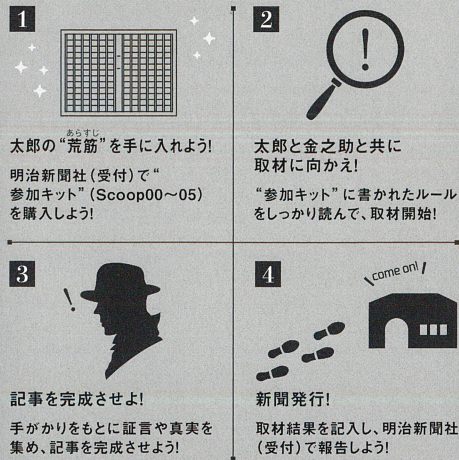
## 明治村住民登録票 を提示して お得に挑戦しよう!!

Scoop 00 ~ 03 各コース 50円引き(2.26 Sat.~7.24 Sun.)  
Scoop 00 ~ 03 セット 2,000円(2.26 Sat.~7.24 Sun.)

お得なセット販売  
Scoop 00 01 02 03  
セット価格⇒2,100円

その他の「江戸川乱歩の不完全な事件帖」をさらに楽しめる情報は明治村公式HPをチェック!

## 謎解きの流れ



※コースによっては仕組みが異なる場合があります。詳しくは各コースの「Scoop内容」をご覧ください。※歴史的建造物を活用したアトラクションのため、一部バリアフリーではない場所がございます。あらかじめご了承ください。

## 江戸川乱歩の不完全な事件帖 コラボグルメ

2.26 Sat. ~ 7.24 Sun. シリーズの始まりを祝うスペシャルメニューをご用意!  
※売り切れの際はご容赦願います。

600円(2杯セット) デンキブラン 汐留バー【4丁目】	700円 めん処 なごや庵【3丁目】
穴子天井▼ 1,500円 和食処 碧水亭【1丁目】	二銭銅貨 ミニバフェ▼ 750円 明治の洋食屋 オムライス&グリル 浪漫亭【5丁目】

## 新「江戸川乱歩の不完全な事件帖」開催記念!! 企画展『犯人は誰だ?』謎解きの誕生 ~明治・大正の探偵小説から 江戸川乱歩まで~

夏目漱石などの文豪たちも「探偵小説」を書いていた!?  
明治時代に三重県名張町(現・名張市)で生まれて学生期の大半を名古屋で過ごし、日本の探偵小説を確立した江戸川乱歩。日本における探偵小説のルーツや江戸川乱歩の作品・生涯などをご紹介します。

期間 3/19(土)~6/26(日) 会場 千早赤阪小学校講堂  
料金 300円 ※中学生以下無料

江戸川乱歩館(三重・鳥羽)  
復興支援キャンペーン

オリジナルステッカー付

## 寄附付入場券販売!

企画展寄附付入場料の一部を、資料の復元・保存のために大切にに使わせていただきます。

協力/金城学院大学 文学部・  
同学院大学院文学研究科 小松ゼミ

観て、触れて、  
知る、喜び

# 明治体感

## 2022年 OPEN! 6月 つみきひろば Gabe ガーベ ~フレーベルからのおくりもの~



### フレーベル館 共同企画

株式会社フレーベル館との共同企画として、同社創業と同じ明治40年に創建され、日曜学校や幼稚園として使われた「聖ヨハネ教会堂」に、世界中の子どもたちへ不変の価値を提供し続ける「恩物」からつながる「積み木」や「教育玩具」で遊ぶことができる空間が登場。



画像提供/株式会社フレーベル館 ※イメージです

会場 聖ヨハネ教会堂

## 四季折々の明治村

春の花を 楽しむ 四季折々、様々な表情に変化する明治村。春は村内各所でいろいろな植物の美しい花が咲き誇ります。

### 年中行事を通じて季節を感じよう!

雛飾り(上巳の節供) 各地の雛人形をご紹介します。

期間 2/5(土)~4/3(日)  
会場 三重県庁舎

菖蒲飾り(端午の節供) 武者人形や菖蒲、こいのぼりを飾り、端午の節供を祝います。

期間 4/2(土)~5/29(日) 会場 村内各所

七夕飾り(七夕の節供) 短冊に願い事を書いて、笹に飾ろう!

期間 6/25(土)~7/10(日)  
会場 三重県尋常師範学校・蔵持小学校前

## 春のウェディング現地相談会

開催日 4/17(日) 会場 名鉄岩倉変電所

<開催等の詳細および、ご予約・お問合せ>  
明治村ウェディング・アンバーサラーフォトデスク TEL:0120-108-716

「本物」の歴史的建造物を舞台にした挙式・披露宴やフォトウェディングなどの会場としてご提案いたします。

明治をみつめる。

! をみつめる。

# メイジノオト Meiji Note

「昔のことなのに新しい」「知らなかったのに懐かしい」、そんな明治時代に思いを馳せていただき、現代の生活に役立つ情報を配信しています。

https://www.meijimura.com/meiji-note/



## 日本舞踊西川流公演

170年の歴史をもつ日本舞踊西川流による新感覚のおとぎ話を題材にした舞踊劇を公演。

開催日 6/5(日)~26(日)の毎週日曜日 会場 呉服座

時間 ①12:00~ ②14:30~(各回40分)

脚本・演出 西川カーク(西川流別格師範)

※イベント開催日および、前日は呉服座の建物ガイドを終日中止します。

## 明治偉人隊

おかげさまでデビュー3周年!



2019年5月にデビューした「明治偉人隊」も、皆様のご支援・ご声援に支えられ、おかげさまで3周年を迎えたのを記念して新曲など披露!

スケジュールなど詳しくは、明治偉人隊公式SNSをご覧ください。



デビュー記念日の5/1(日)に新曲を発表するほか、新曲を含むアルバムを発売!

### 事前応募制

偉人ガイド \ 予約受付中! / 偉人自らがゆかりのある建物をご案内する「偉人ガイド」をぜひご堪能ください。 ※出演者は開催日により異なります。 ※入場制限をすることがあります。



## きもので歩く明治村

4/1(金) ~30(土)

春の花咲く明治村をきもので散歩して自分だけの写真を撮ろう!

期間中、きものでご来村いただくと 入村料が半額!  
※浴衣・基平・作務衣は対象外です。



### 犬山日和 コラボ企画

きものレンタルと明治村入村券のお得なセット!

お気に入りのきものを着て、春の明治村を散歩しよう!

期間 3/1(火)~4/30(土)

料金 4,300円(明治村入村料、きものレンタル、着付料込み) ※大人のみの設定。 ※男性用もご用意しております。

お申込み・お問合せ 着物&浴衣レンタル 犬山日和(犬山市犬山東古券 195)  
TEL:(0568)61-2532 ※明治村でのお取り扱いはございません。

4名様以上同時にご利用いただくとさらに「お得!」

## 事前応募制 女中さんのガイドを体感しよう!

名古屋の堀川沿いに建っていた商家・東松家住宅を女中さんが詳しくご説明する「建物ガイド・イマーシブ」。まるで明治時代にタイムトリップしたかのような感覚が体感いただける、従来のガイドを超えた建物ガイドです。

建物ガイド・イマーシブ(東松家住宅)のほか、プレミアムガイド、予約制ボランティアガイド(団体のお客様対象) 予約受付中! FAX:(0568)67-0358 Eメール: meiji-info@nrr.meitetsu.co.jp

## 事前応募制 明治村茶会

歴史的建造物を用いて開催するお茶会です。どなたでもお気軽にお申込みいただけます。

開催日 5/20(金)・21(土)

席主 坐漁荘・亦楽庵席(濃茶) 潮田 洋一郎氏  
・学習院長官舎席(薄茶) 木津 宗詮氏  
・芝川又右衛門邸席(薄茶) 宇田川 宗光氏

参加料 23,000円(茶席3席、点心席、模擬店)

申込 TEL:(0568)67-0314 「明治村茶会」係まで

締切 2022/4/28(木) ※定員に達し次第、締切させていただきます。



## 事前応募制 阿川村長イベント開催!

3/31(木)開催!

ゲストをお迎えし、阿川村長のナビゲートによるトークとともにお届けするイベントを開催します。



阿川 佐和子氏(明治村長) 撮影:伊木 功

イベント内容、ご応募の詳細等については、2022年2月下旬、明治村公式HPでお知らせします。

